

早稲田大学 大学院教育学研究科 出題意図および解答例

年 度	2026年度
試 験 日	2025年9月20日
研 究 科	教育学研究科
課 程	修士課程
専攻・コース等	数学教育専攻
入 試 制 度	一般・外国学生
試 験 科 目	専門科目
出題意図及び解答例（解答のポイント）	
<p>【注意事項】</p> <p>※公開する解答例には、別解がある場合があります。</p> <p>※お問い合わせいただいた内容は本学で確認し、必要がある場合には、入学センターWebサイトに掲載いたします。個別に回答することはいたしません。</p> <p>※お問い合わせ先：早稲田大学入学センター nyusi@list.waseda.jp</p>	
■出題意図	
<p>数学の基礎的な領域（線形代数と微分積分）に加え、数学科教育、代数学、解析学、幾何学、情報数学、トポロジーのうち、志望する研究指導領域に関して、基礎的な知識および論理的に思考し説明できる力を評価・判定する。</p>	
■解答例（解答のポイント）	
<p>試験問題は、いずれの場合も、特定の解答ではなく受験者の基礎的な知識および論理的に思考し説明できる力を総合的に評価・判定するため、さらに、特定の解答に誘導すると知識・思考力等を測ることが困難になるため、解答例は公開しない。</p>	
解答のポイント/評価のポイント	
<ul style="list-style-type: none"> ・試験問題は、ある性質が成り立つ理由を示したり説明する証明問題、特定の性質を見つけたり作ったりする求答問題、数学科教育に関する論述問題からなる。いずれの場合も、特定の解答ではなく受験者の基礎的な知識および論理的に思考し説明できる力を総合的に評価・判定する。 ・証明問題と求答問題はいずれにおいても、問題で与えられた数学的な概念や性質および関連する概念や性質を十分に理解しているか、それらを用いて論理的に思考できているか、自らの主張を論理的に説明できているかどうかを評価する。なお、求答問題においては答えのみを評価するわけではない。 ・数学科教育の論述問題では、問題で与えられた数学教育の課題を十分に理解しているか、それに対し論理的に思考し自らの考えを論理的に説明できているかどうかを評価する。 	
以 上	